

## 児童文学が描くイギリスの風土と子ども

内藤 貴子

### はじめに：風土とは

- ・ 中国後漢書, (古) 風土記
- ・ climate ①ある土地の年間を通じての気候  
原義：傾斜（赤道から両極への傾き具合によって気温・天候に変化が生じることから）  
②（ある地域・社会・時代などの）風土, 環境, 情勢, 知的・精神的風土, 風潮, 気風
- ・ ゲニウス・ロキ genius loci
- ・ 風土＝人間の自己了解の仕方。住居, 料理, 文芸, 美術, 宗教, 風習等＝一つの民族の永い間の風土的自己了解の表現。（和辻哲郎『風土』岩波文庫, 1979, pp.16-17）
- ・ 主観的な感覚と制度化された社会的な要因によって人為的に「構築され」, そして同時に「自然に」構成された物理的な環境（ローレンス・ビュエル『環境批評の未来—環境危機と文学的想像力』伊藤詔子・横田由理・吉田美津・三浦笙子訳, 音羽書房鶴見書店, 2007, p.95）
- ・ 子どもが風土と築く精神的・身体的・歴史的関係

### I. 児童文学に描かれたイギリスの風土

地図 1：イギリス妖精分布図

地図 2：イギリス児童文学地図

作品例：（ ）内は原著刊行年

- ① エリザベス・グージ『まぼろしの白馬』（1946）
- ② ロザリー・K・フライ『フィオナの海』（1959）
- ③ スーザン・クーパー『海と島のマイリ』（1986）
- ④ ディック・キングスミス『おふろのなかからモンスター』（1992）[映画『ウォーターホース』2007 米]
- ⑤ エリナー・ファージョン『ヒナギク野のマーティン・ピピン』（1937）
- ⑥ ローズマリ・サトクリフ『ケルトの白馬』（1977）, 『闇の女王にささげる歌』（1978）
- ⑦ ジェラルディン・マコーリアン『ジャッコ・グリーン』の伝説』（1999）
- ⑧ アラン・ガーナー『ふくろう模様の皿』（1967）, *Red Shift*（1973）
- ⑨ ビアトリクス・ポター『リスのナトキンのおはなし（ピーターラビットの絵本 10）』, 『のねずみチュウチュウおくさんのおはなし（ピーターラビットの絵本 8）』ほか
- ⑩ ケネス・グレアム『たのしい川べ』（1908）
- ⑪ A・A・ミルン『クマのプーさん』（1926）
- ⑫ フィリパ・ピアス『ハヤ号セイ川をゆく』（1955）
- ⑬ デイヴィッド・アーモンド『闇の底のシルキー』（1999）
- ⑭ ジョーン・ロビンソン『思い出のマーニー』（1967）

- ⑮ ティム・ボウラー 『川の少年』 (1997)
- ⑯ ポール・ギャリコ, アンジェラ・バレット絵 『スノーグース』 (2008)
- ⑰ リチャード・アダムス 『ウォーターシップダウンのうさぎたち』 (1972)
- ⑱ フィリパ・ピアス 『川べのちいさなモグラ紳士』 (2004)
- ⑲ メルヴィン・バージェス 『オオカミは歌う』 (1990)
- ⑳ アリソン・アトリー 『西風のくれた鍵』 (1944), 『氷の花たば』 (1948), 『農場にくらして』 (1931), 『時の旅人』 (1939), 〈グレイラビット〉絵本 (1929-1973), 『テムラビットのぼうけん』 (1941)

## II. ルーシー・ボストンの児童文学作品にみられる環境意識

Lucy Maria Boston (1892-1990) 〈グリーン・ノウ物語〉『〈1〉グリーン・ノウの子どもたち』 (1954), 『〈3〉グリーン・ノウの川』 (1959), 『〈4〉グリーン・ノウのお客さま』 (1961), 『〈6〉グリーン・ノウの石』 (1976),

『海のとまご』 (1967)

・ マナーハウス The Manor (Hemingford Grey Huntingdon Cambridgeshire)

[<http://www.greenknowe.co.uk>]

## III. デイヴィッド・アーモンド『ヘヴン・アイズ』

David Almond (1951-) *Heaven Eyes*, London: Hodder Children's Books, 2000.

・ タイン川 the Tyne 地図 3 : ニューカッスル／タイン川地図

・ “Bobby Shaftoe's gone to sea,/ With silver buckles at his knee;/ He'll come home and marry me,/ Bonny Bobby Shaftoe.” (John Bell, *Rhymes of Northern Bards*, Newcastle: The Press of M. Angus and Son, 1812. p.283)

・ ブラック・ミドゥン Black Middens : “a hell of a river”, “a feature of people's minds”

・ Ouseburn Valley : seven stories National Centre for Children's Books

[<http://www.sevenstories.org.uk/>]

## IV. シヴォーン・ダウド『ボグ・チャイルド』

Siobhan Dowd (1960-2007) *Bog Child*, Oxford: David Fickling, 2008.

・ アルスター地方 Ulster 地図 4 : アルスター地図

・ ボグ bog, 泥炭 peat/turf, 湿地遺体 bog bodies/bog people

epigraph : Peter Vilhelm Glob, *The Bog People: Iron-Age Man Preserved*, Cornell UP, 1969

・ 北アイルランド紛争 the Troubles, メイズ刑務所 (ロングケッシュ Long Kesh, Hブロック), [映画 *Hunger*]

・ Coghlan, Valerie, and Keith O'Sullivan, ed: *Irish Children's Literature and Culture: New Perspectives on Contemporary Writing*, NY: Routledge, 2011

・シェイマス・ヒーニー Seamus Heaney (1939-2013) 『さ迷えるスウィーニー』 薬師川虹一他訳, 国文社, 2012

## おわりに

・「震災文学」, 「原発文学」, 「エコサイド文学」

マイケル・モーパーゴ『発電所のねむるまち』(2006), ロバート・スウィンデルズ『弟を地に埋めて』(1984)

グードルン・パウゼヴァング『みえない雲』(ドイツ 1987), セバスチャン・プフルークバイル『セバスチャンおじさんから子どもたちへ』(日本 2013), 長谷川集平『およぐひと』(日本 2013), 川上弘美『神様 2011』(日本 2011)